

地域社会への貢献・海外技術協力・生物多様性

1 地域社会への貢献

当社は、ボランティア活動として①袖ヶ浦市臨海地区清掃への参加(年間4回)②自主企画清掃活動の実施(年間1回)を行うと共に、③地域行事への積極的参加等を行い、地域とのコミュニケーションを深めています。2019年9月の台風15号の際には袖ヶ浦市内で大規模停電が発生し、市内の給油取扱所において消防車両等への給油が困難となる可能性があります。今後同様の災害が発生した際に、災害時の消防車両等への燃料供給体制の確保のため、袖ヶ浦市と当社製油所は2020年3月26日に「災害時における消防車両等への燃料供給に関する協定」を締結しました。2020年7月には同協定に基づいた給油訓練を実施しています。今後も毎年給油訓練を実施していきます。

当製油所は、地域の一員として地域行事に積極的に参加するなど地域との相互理解を深めるとともに、袖ヶ浦市の各種協議会、審議会のメンバーとして地域の経済振興や発展に協力しています。なお、当製油所は、見学・体験を通じて次世代エネルギーに関する県民等の理解を増進することを目的とした施設ネットワークである千葉県次世代エネルギーパークとしても登録されています。



袖ヶ浦市との「災害時における消防車両等への燃料供給に関する協定」に基づく給油訓練



袖ヶ浦市主催の袖ヶ浦駅周辺ポイ捨て防止啓発活動(右) 清掃活動後の袖ヶ浦市長と当社参加者(左)



2 海外技術協力

2000年から海外からの研修生を受け入れ、毎年、国際協力・海外技術協力を行っています。

2015年より、産油国政府の環境関連職員等で構成される視察団が袖ヶ浦製油所を訪れ、当社の環境対策に関わる施設を見学するとともに、当社環境担当者との環境負荷低減に向けた取り組みに関する意見交換を通じて、環境保全に対する知見を深めています。2020年、2021年は新型コロナウイルス感染症のため世界各国からの参加者によるリモートでの情報交換・意見交換を行いました。

3 生物多様性の保全と環境保全

生物多様性とは多様な生き物が存在し、つながりあって生きている状態のことを指します。

当社は大気環境負荷低減のために脱硫・脱硝設備や省エネルギー機器を、水質環境負荷低減のために排水処理装置をそれぞれ最適に稼働、また廃棄物の発生抑制や、緑化の推進により可能な限り、環境負荷を低減することで生物多様性の保全に寄与したいと考えています。

また、ちば環境再生基金に対して2005年以降継続して寄付を行っており、環境活動への支援、環境保全と再生に役立てられています。毎年の継続的な貢献に対し、「ちば環境再生推進委員会」会長 千葉県知事より感謝状を2012年、2016年、2019年、2021年と4回授与されています。袖ヶ浦市では毎年緑のカーテン講習会を開催しており、当社は2020年度より毎年肥料を提供しています。



袖ヶ浦市への肥料提供